

1 基本情報

事業名称	みなみかぜ交流広場事業				
事業目的	障害者と区民の交流の場を設けることで、区民の障害者理解を促進すること				
事業概要	南区役所 1 階みなみかぜ交流ひろばにて、障害者作業所の活動パネル展示や軽食の提供、パン・雑貨等の授産製品販売を行うこと及び啓発の一環としてみなみかぜ交流ひろばのパンフレットを作成し、配布すること。				
実施主体	南区役所地域福祉課とギャラリーみなみかぜ（南区障害者作業所）	実施場所	南区役所1階みなみかぜ交流ひろば	実施時期	令和7年4月から令和8年3月

2 設定指標

活動指標	みなみかぜ交流広場の年間活動日数		R4	R5	R6	R7
		目標	243	243	243	242
		実績	238	238	238	237
成果指標	指標の設定がなじまない事業（当事業の目標は区民の障害者に対する理解を深めることであり、達成度を数値で測ることが難しいため、指標の設定がなじまない。）		R4	R5	R6	R7
		目標				
		実績				

3 事業評価

決算額 103,060 円

①妥当性	○	②費用対効果	○	⑤総合評価	○	評価基準
区役所 1 階の旧食堂スペースを利用し、障害者と区民の交流の場を設けていることは南区の特色のひとつと言える。		投入コストは軽食の提供に用いる調理器具等の購入費用のみ。		障害者の社会参加の場を提供すること及び区民の障害者への理解を促進することで、障害の有無に関わらず暮らしやすい地域社会の実現につながるため効果がある。		◎：非常に高い水準で達成 ○：十分な水準で達成 △：達成度が限定的 ×：達成されていない －：評価対象外
③庁内・公民等連携	○	④区の計画への寄与度	○			
事業内容について、南区内の障害者作業所が参加する「ギャラリーみなみかぜ」と協議しながら実施している。		障害者と区民の交流の場を設けることは、重点施策のひとつである「市民の参加と協働による地域福祉の推進」に寄与している。				

4 課題と対応方針及び今後の方向性

課題	当事業は、南区内の障害者作業所が参加する「ギャラリーみなみかぜ」と地域福祉課が協働して実施するため、参加作業所間及び「ギャラリーみなみかぜ」と地域福祉課間で充分意見交換を行い、事業を実施する必要があること。	今後の方向性	継続
対応方針	「ギャラリーみなみかぜ」と地域福祉課が参加する連絡調整会議の見直しを行う。		